



## 平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年8月12日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 ユビキタス

コード番号 3858 URL <http://www.ubiquitous.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐野 勝大

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 管理本部長 (氏名) 長谷川 聡

TEL 03-5908-3451

四半期報告書提出予定日 平成28年8月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成29年3月期第1四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	232	—	△121	—	△124	—	△131	—
28年3月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 29年3月期第1四半期 △144百万円 (—%) 28年3月期第1四半期 一百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第1四半期	△12.69	—
28年3月期第1四半期	—	—

(注) 平成29年3月期第1四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成28年3月期第1四半期の数値及び対前年同四半期増減率については記載しておりません。

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	2,989	—	2,844	—	—	94.6
28年3月期	—	—	—	—	—	—

(参考) 自己資本 29年3月期第1四半期 2,828百万円 28年3月期 一百万円

(注) 平成29年3月期第1四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成28年3月期の数値については記載しておりません。

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	575	—	△250	—	△250	—	△250	—	△24.06
通期	1,520	—	△97	—	△95	—	△98	—	△9.43

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(注) 平成29年3月期第1四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、対前期増減率及び対前年同四半期増減率については記載しておりません。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有  
 新規 1社 (社名) 株式会社エイム 、除外 1社 (社名)  
 (注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (1)四半期連結累計期間における子会社の異動」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
 ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無  
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無  
 ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期1Q	10,398,700 株	28年3月期	10,387,700 株
② 期末自己株式数	29年3月期1Q	— 株	28年3月期	— 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期1Q	10,390,596 株	28年3月期1Q	9,664,725 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

(注)この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外です。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における売上高は232,858千円、平成28年5月13日発表の通期業績予想に対し15.3%の達成率となり、当初の見込みよりやや好調に推移しております。

また、当第1四半期連結会計期間より、報告セグメントとして従来の「コネクティビティ事業」、「組込みソフトウェア事業」に「ソフトウェアサービス事業」を加え、次の3つのセグメントに変更いたしました。

「コネクティビティ事業」は、株式会社ユビキタスにおける、Internet of Things(モノのインターネット)向けの組込みネットワークソフトウェアおよびセキュリティ関連ソフトウェア製品、ハードウェア製品、クラウドサービス及びこれらを組み合わせたソリューションの開発、製造、販売及び提供に関するセグメントとなります。

「組込みソフトウェア事業」は、株式会社ユビキタスにおける、データベース関連、高速起動関連等のデバイス組込み用ソフトウェアの単一製品の開発及び販売に関するセグメントとなります。

「ソフトウェアサービス事業」は、当第1四半期連結会計期間より当社の連結子会社となった株式会社エイムにおける、組込みソフトウェア等各種ソフトウェアの設計、開発、及びデータコンテンツのライセンス販売等に関するセグメントとなります。

セグメント及び分野別の売上内訳及び事業状況は、以下のとおりであります。

セグメント	分野	当第1四半期連結累計期間	
		売上高(注) (千円)	売上割合 (%)
コネクティビティ事業	組込みネットワーク関連	47,897	20.6
	サービス&ソリューション関連	14,283	6.1
	小計	62,180	26.7
組込みソフトウェア事業	データベース関連	37,289	16.0
	高速起動関連	42,380	18.2
	小計	79,669	34.2
ソフトウェアサービス事業		91,008	39.1
合計		232,858	100.0

(注) 売上高は、セグメント間取引を消去しております。

## ■コネクティビティ事業

組込みネットワーク関連は、「Ubiquitous Wi-SMART」、「Ubiquitous Network Framework」、「Ubiquitous ECHONET Lite」等が既存顧客を中心に受託開発売上やロイヤルティ売上、また、半導体メーカーとの共同研究プロジェクトの受託開発売上等を中心に計上いたしました。

サービス&ソリューション関連は、住宅設備関連向けHEMSソリューションの受託開発売上等を計上いたしました。

平成28年5月に、IoT(Internet of Things:モノのインターネット)サービスの検討から商用化までの期間を短縮するためのソリューションとして、クラウドプラットフォーム「dalchymia」と、組込みソフト、Webアプリケーションをセットで提供する開発キット、「Ubiquitous IoT開発キット」の販売を開始し、パートナーと販売促進などの協業を開始しております。

また、同月より、セキュリティの世界標準規格であるTPM(Trusted Platform Module)対応ソフトウェアライブラリ「Ubiquitous TPM Security」の販売を開始いたしました。

平成28年6月には、「Ubiquitous Network Framework」が、株式会社メガチップスのHD-PLC(高速電力線通信)LSIに採用、同LSI製品に組み込まれ販売されることとなりました。

IoTの導入を容易にするソリューション、IoTの普及に必要とされるネットワーク技術及びセキュリティ製品の展開により、コネクティビティ事業全体の売上拡大を目指します。

■組込みソフトウェア事業

データベース関連は、OA機器、車載機器等の既存顧客からのロイヤルティ売上等を中心に計上いたしました。

高速起動関連は、車載機器の既存顧客からのロイヤルティ売上等を中心に計上いたしました。既存顧客の搭載製品の出荷が堅調さを維持しており、売上に貢献しております。

引き続きカーナビゲーションシステム等車載向けの端末において、複数社との間で大・中規模案件の研究開発、及び商品化に向けた新規案件の受注も含めた実装を継続しており、また、海外顧客として一般消費者向け電子機器案件の評価等の対応も進めております。

■ソフトウェアサービス事業

ソフトウェアサービス事業には、既存顧客との各種受託開発売上、車載機器向けの「YOMIデータ」コンテンツに関するライセンス使用料売上等を計上いたしました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の業績は売上高232,858千円、営業損失121,495千円、経常損失124,128千円、親会社株主に帰属する四半期純損失131,901千円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(流動資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は、2,260,140千円となりました。その主な内訳は、現金及び預金811,672千円、有価証券1,199,921千円であります。

(固定資産)

当第1四半期連結会計期間末における固定資産は、729,415千円となりました。その主な内訳は、のれん493,214千円、投資有価証券149,580千円であります。

(流動負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は、113,667千円となりました。その主な内訳は、未払金34,935千円、未払費用16,179千円であります。

(固定負債)

当第1四半期連結会計期間末における固定負債は、31,371千円となりました。その主な内訳は、資産除去債務25,221千円であります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、2,844,517千円となりました。その主な内訳は、資本金1,460,655千円、資本剰余金1,430,655千円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成28年5月13日で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第1四半期連結会計期間より、株式会社エイムの株式を取得し、子会社化したため、連結の範囲に含めております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を当第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、当第1四半期連結会計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

## 4. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)	
<b>資産の部</b>	
流動資産	
現金及び預金	811,672
売掛金	179,044
有価証券	1,199,921
商品及び製品	622
仕掛品	20,963
前払費用	20,305
その他	27,610
流動資産合計	2,260,140
固定資産	
有形固定資産	
建物(純額)	2,106
工具、器具及び備品(純額)	993
車両運搬具(純額)	2,055
有形固定資産合計	5,155
無形固定資産	
ソフトウェア	17,830
ソフトウェア仮勘定	11,686
のれん	493,214
無形固定資産合計	522,732
投資その他の資産	
投資有価証券	149,580
差入保証金	41,313
その他	10,633
投資その他の資産合計	201,527
固定資産合計	729,415
資産合計	2,989,556
<b>負債の部</b>	
流動負債	
買掛金	9,000
短期借入金	12,200
未払金	34,935
未払費用	16,179
未払法人税等	5,598
その他	35,753
流動負債合計	113,667
固定負債	
繰延税金負債	6,150
資産除去債務	25,221
固定負債合計	31,371
負債合計	145,038
<b>純資産の部</b>	
株主資本	
資本金	1,460,655
資本剰余金	1,430,655
利益剰余金	△73,937
株主資本合計	2,817,373
その他の包括利益累計額	
その他有価証券評価差額金	10,964
その他の包括利益累計額合計	10,964
新株予約権	16,178
純資産合計	2,844,517
負債純資産合計	2,989,556

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
売上高	232,858
売上原価	128,673
売上総利益	104,185
販売費及び一般管理費	
役員報酬	23,804
給料及び手当	71,630
法定福利費	10,823
広告宣伝費	9,734
減価償却費	130
のれん償却額	25,958
不動産賃借料	6,837
支払手数料	22,755
消耗品費	1,251
研究開発費	31,858
その他	20,896
販売費及び一般管理費合計	225,681
営業損失(△)	△121,495
営業外収益	
受取利息	2
有価証券利息	404
受取配当金	671
雑収入	1
営業外収益合計	1,079
営業外費用	
支払利息	85
為替差損	3,627
営業外費用合計	3,712
経常損失(△)	△124,128
特別利益	
新株予約権戻入益	577
特別利益合計	577
特別損失	
減損損失	1,071
特別損失合計	1,071
税金等調整前四半期純損失(△)	△124,622
法人税、住民税及び事業税	6,212
法人税等調整額	1,066
法人税等合計	7,279
四半期純損失(△)	△131,901
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△131,901

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

		当第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)
四半期純損失(△)		△131,901
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金		△12,239
その他の包括利益合計		△12,239
四半期包括利益		△144,140
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益		△144,140



(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。